



個別指導塾フォルテ

×



算数

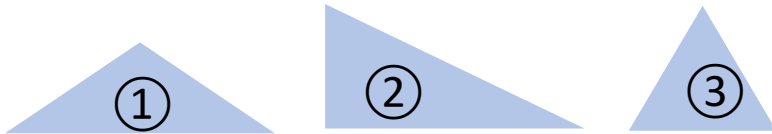
4年生

第3節

三角形

【例題1】二等辺三角形と正三角形を見分けてよう！

①～③の中から、
「2つの辺の長さが等しい三角形」
「3つの辺の長さが等しい三角形」
「辺の長さがすべてちがう三角形」を
それぞれ1つずつ選びましょう。



■とき方

答え

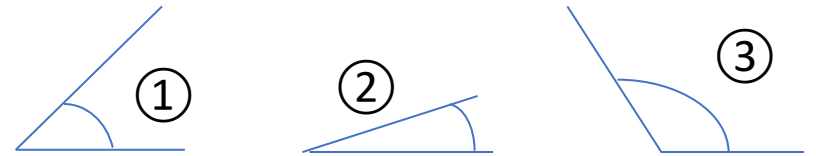
「2つの辺の長さが等しい三角形」は①
「3つの辺の長さが等しい三角形」は③
「辺の長さがすべてちがう三角形」は②

「2つの辺の長さが等しい三角形」は
二等辺三角形

「3つの辺の長さが等しい三角形」は
正三角形
という名前だよ！

【例題2】角の大きさをくらべよう！

①～③を、角の大きい順にならべましょう。



■とき方

1つのちょう点から出ている2つの辺が作る形を「角」といいます。角の大きさは、角を作っている辺の開き具合で決まります。

辺の開き具合が大きいのは、順に③、①、②
なので
角の大きさは、③、①、②となる。

答え：③、①、②





中島選手と翁長(おなが)選手、翁長選手と奥山(おくやま)選手、奥山選手と中島選手は、10mはなれています。

中島選手と高橋選手、中島選手と深津選手は、7mはなれています。

(1) 正三角形のちよう点にいる
3人の選手を答えましょう。

(2) 二等辺三角形のちよう点にいる
3人の選手を答えましょう。



【コラム】 小さな三角形が、大きな地球のサイズを知る手がかり！

今から2000年以上前、三角形を利用することで地球の周りの長さを知ろうとした人がいました。
しかし、地球をぐるっと1周して調べるなんてできません。

そこで、エラトステネスというこの学者は、地上にまっすぐ立てたぼう・そのかげ・ぼうとかげをつなぐななめの線を3辺とする三角形に注目しました。

ななめの線とぼうの2辺がつくる角の大きさを、遠くはなれた2つの場所でくらべることで、
地球の周りの長さは約46250kmだとみちびきだしました。

実さいの地球の周りの長さは約40000kmなので、きょうい的な正かくさです。

こんな偉業（いぎょう）を聞くと、工夫しだいでなんだってできる気がしてくるね！



パス回しの練習をしています。
味方をつなぐ黄色い辺で作られた角と、
相手をつないだ赤い辺で作られた角があります。
右の図では、どちらが大きいか答えましょう。

